

# 「わがまち 学ぼう事業」

## 第1回講演会 盛況 開催

9月25日に開催された第1回講演会は参加148人と満員御礼の盛況のうちに終了しました。次は、10月19日開催の第2回講演会です。

第1回と同様多数の来場者が予想されますので、当日お手伝いをしていただける方々のご協力をお願いいたします。会場準備は10:00から、受付担当

# ヒガンバナ 彼岸花

## 四季彩

北摂山系、竜王山のふもとと標高250~450mの「見山の郷」は茨木市の最北端の集落に住む農家の人達が作った「交流施設」です。9月21日敬老の日に「彼岸花」を求めて写真を撮りに行ってきました。

丁度稲の刈り取り時期で、コンバインを使って稲の収穫中でした。しかし今年は「彼岸花」の開花が遅れており、10月に入って満開との事、5000株の花の群生を見れず残念でした。

昔は彼岸花の球根は非常食として貴重な蛋白源でした。乱獲しては非常時の蓄えにならないので、毒花とってみだりに取らないように言い伝えていました。

今、見山では観賞用として稲田の畦にたくさん球根を移植し、お客さんが多く来てくれるように育てています。

「あかあかと ヒガンバナ咲く 畦道で こんど合う日の 約束したり」 鳥海昭子



## 甘辛チャンネル

擬音(言葉の表現力) 夕方、どこからともなく聞こえる虫の声。夜更けに窓を開けると虫の声。真夏の蝉の声は、照りつける日光の如く、とてもあつく、にぎやか。

秋の虫の声は、心の奥深くしみこむ様に静かで優しい。人々は、動物の声をさまざまな言葉で表現しています。蝉は、「ミンミンミン」

## 活動報告

どんなに戦争が惨たらしいものか  
どんなに戦争が惨たらしいものか  
一歩一歩、歩いてきました  
ジュネーブからブリュッセルまで  
汗と埃の旅でした

どんなに平和が尊いか  
どんなに平和が尊いか  
一歩一歩、歩いてきました  
スイスからベルギーまで  
感謝の旅でした

どんなに世界の人々が尊敬しあうことが大切か  
どんなに世界の人々が尊敬しあうことが大切か  
一歩一歩、歩いてきました  
ヨーロッパの道を  
毎日が祈りの旅でした。

世界各国の人々と共に、1ヶ月かけてスイスからベルギーまで平和を祈って歩き通しました。 M・N

「ジージー」。  
「トコトコ」。  
「スイスイ」。  
「キリキリ」。  
「ガチャガチャ」等々。  
人間って何とみやびやかで心豊かなのでしょうか。動物の鳴き声だけでなく、自然界の音も言葉に表現します。  
雨は、「ザーザー」。「シトシト」。  
風は、「ヒューン」。「ザワザワ」。  
波は、「ピチャピチャ」。「ザブーン」。「ザブーン」。  
人々の会話の中にも沢山の擬音が出て来てとてもユニークで面白い。  
たとえば、訪ねる場所が解らず道を歩いている人に聞く事があります。「すみません。この場所はどこでしょうか?」  
「あそこな」。そこやったらこの道をドーンと真っ直ぐに行つて二つ目の信号をヒョツと曲がつて、スイツと行つたらシーンとした静かな道があつてその三軒目のお宅ですわ。ほんな気をつけてな。それこそ大きな身振り手振りですつても「しんせつに」教えて下さいませ。  
虫の声にしても関西のユーモア溢れる話し方にも心が癒されます。秋の夜長をシーンと過ごしませんか。 M・Y

## 味WAY

### いちじくジャム

今(9月下旬)が旬のいちじくでジャムを作ってみました。  
きれいで爽やかな色の美味しいジャムが出来上がりました。

### 材料

- いちじく 500g
- 砂糖 100g
- 白ワイン 大2
- レモン果汁 大2
- (すだちでも可)

### 作り方

いちじくの皮をむき、スプーンなどでつぶして砂糖をかけてしばらくおいておく。  
火にかけて白ワインを入れて煮つめる。(15分)

レモン汁を(味を見ながら)入れて少し煮つめて出来上がり。 T・O

### たかつき秋の市

日時: 10月17日(土) 10:00~15:00 (雨天中止)  
場所: 市役所 本館東・南側通路  
集合: 8:00  
出品物のご協力をお願いします